

雪入山周遊コース (100分)



この地図は、国土地理院電子地形図 25000 を加工して作成したものである。

雪入山てくてく

雪入しぜんの道4 —雪入山周遊コース—

コースの概要

雪入ふれあいの里公園を起終点に、関東平野や霞ヶ浦・筑波山を望む爽快な雪入山の最短周遊コース。樹林の中の道、尾根の縦走、石切場跡、沢の道といろいろな地形をたどりながら、見どころを回ります。

全行程約 3.4 km 最高地点 360m

コースの所要時間（100分）

ネイチャーセンター→10分→風の池→30分→
剣ヶ峰広場→10分→パラグライダー場跡→7分→
あきば峠→8分→分岐→10分→石切り場跡→5分→
七曲分岐→20分→ネイチャーセンター

※休憩時間は含まれていません。

その他の所要時間

- ・ネイチャーセンター見学 約 30分
- ・雪入ふれあいの里公園散策 約 45分

コースの見どころ

雪入ふれあいの里公園



ネイチャーセンターは、雪入山の自然情報の拠点施設です。ハイキング情報の案内やマップも整備されています。

風の池



ネイチャーセンター前の遊歩道を登ったところに風の池があります。碎石を採った跡が池になり、冬には水鳥が集まります。

おきなさくら 翁桜コース



あずまや四阿を過ぎるとおきなさくらコースに入ります。ここからロープの張ってある急登を登ると剣ヶ峰広場に出ます。

剣ヶ峰広場



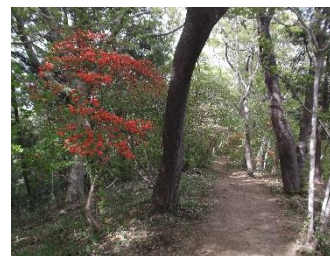
広場には、ベンチやテーブルが設置され、関東平野の眺望を楽しみながら休憩することができます。

雪入山



正式な名前のある^{いただき}頂はありません。雪入地区の北側の稜線を「雪入山」と呼んでいます。最高点は剣ヶ峰西方の390.7mですが、この地点は尾根の最高点345mです。

尾根道



なだらかな尾根には、山つつじや草木の花が咲きます。左には筑波山、右には霞ヶ浦を木々の間から望みながら歩きます。

石切り場跡への道



青木葉林道からカーブミラーのある石切り場跡への案内板標識を分岐し、七曲への道を下って行きます。

石切り場跡



石切り場跡は、昭和30年代まで地元の石材業者が墓石や灯籠などの加工品にするため石を切り出していました。

発行：雪入ふれあいの里公園